エコアクション21
認証番号0012202

環境経営レポート
2024年度

対象期間：2023年10月1日～2024年9月30日

発行日：2024年10月20日

項　　目	ページ
環境経営方針	1
組織の概要（事業者名、所在地、事業の概要、事業規模等）	2
対象範囲（認証・登録範囲）	2
環境経営活動組織図及び役割・責任・権限	3
主な環境負荷の実績	4
環境経営目標及びその実績	4
環境経営計画の取組結果とその評価	5
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	6
代表者による全体評価と見直し・指示	6

環境経営方針

□ 基本理念

本業である廃棄物収集運搬業を通じて、その知識の習得と技術の向上を図り、限りある資源の有効活用と環境にやさしい事業活動を継続し、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。顧客満足、従業員満足、社会貢献に努めてまいります。

□ 環境経営方針

1. エネルギー使用量の効率的利用によりCO2排出量の削減に努めます。

2. 収集運搬における環境配慮を推進します。

3. 自社から排出される廃棄物の削減に努めます。

4. 水使用量の削減に努める。

5. 当社の環境活動に適用可能な環境法令、条例及び当社の同意する
   その他の要求事項を遵守します。

6. 環境経営方針は、全従業員に周知する。

7. 環境経営目標・活動計画を定め、継続的改善に努める。

8. 会社周辺の清掃活動等の地域貢献を行います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

制定日：2016年10月1日
改定日：2020年10月1日
株式会社 宝
代表取締役　西條　紀子

【 組織の概要】

（1）事業者名及び代表者氏名
株式会社 宝
代表取締役社長　西條紀子

（2）所在地
本　社(登記上)　　大阪府東大阪市渋川目3-8-12
大阪支社　　大阪府大阪市生野区巽北4-16-3

（3）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
環境管理責任者　西條 隆幸
連絡責任者　西條 隆幸
TEL：06-6777-8181　FAX：06-6777-8686　E-mail：takara.t.saijo@sand.ocn.jp

（4）設立、資本金、売上高、処理実績
設　立：1989年1月1日
資本金：1,000万円
売上高：23,000万円（2024年度）
処理実績：一般廃棄物の取集運搬量　6,350t　産業廃棄物の収集運搬量　廃プラスチック：90ｔ　（2024年度）

（5）事業内容
一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業

（6）事業規模

	本 社（登記上）	事業所	合　計
従業員数	0名	14名	14名
敷地面積	431㎡	522㎡	953㎡

（7）事業年度　10月～翌年9月

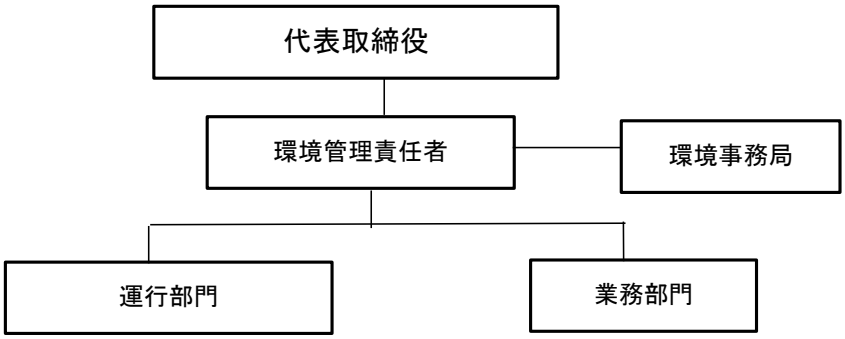
（8）認証・登録範囲　全組織・全活動が対象

（9）施設の概要
＜収集運搬業＞
□ 保有運搬車両:(2024年9月現在) 14台　　□ 積替え保管施設：なし

車輌の種類	台数
3tバッカー車	5台
2tバッカー車	4台
2tダンプ	2台
軽車両	2台
軽自動車	1台

＜許可・登録内容＞

許可の種類	許可	許可番号	許可年月日 許可有効期限年月日	産業廃棄物の種類 廃油	廃プラ類	金属くず	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	ガラスくず	石綿
一般廃棄物収集運搬運搬業	東大阪市	第37号	2024年4月1日 2026年3月31日											
一般廃棄物収集運搬運搬業	大阪市	第030057号	2024年4月1日 2026年3月31日											
産業廃棄物収集運搬運搬業	大阪府	第02700002194号	2021年3月25日 2026年3月24日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



	役割･責任･権限
最高責任者（社長）	･環境経営に関する統括責任 ･環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ･環境管理責任者を任命 ･代表者による課題とチャンスの作成、定期的に見直し ･環境経営方針の策定、見直し ･環境経営目標、環境経営計画書を承認 ･代表者による全体の評価と見直し、指示 ･環境経営レポートの承認
環境管理責任者	･環境経営システムの構築、実施、管理 ･環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ･環境経営目標、環境経営計画書を確認 ･代表者による全体の評価と見直し･指示に必要な情報（環境経営目標の達成状況等）を報告 ･環境経営レポートの確認
環境事務局	･環境管理責任者の補佐 ･環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ･環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ･環境活動の実績集計 ･環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ･環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ･環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ･環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
全従業員	･環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。 ･自主的･積極的に環境活動へ参加。

【 主な環境負荷の実績】

項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度
電力使用量ＣＯ2排出量	ｋｇ-CO2	4,655	4,703	4,665
自動車燃料使用量ＣＯ2排出量（ガソリン）	ｋｇ-CO2	926	926	16,203
自動車燃料使用量ＣＯ2排出量（軽油）	ｋｇ-CO2	152,076	152,076	149,483
ＣＯ2排出量合計	ｋｇ-CO2	157,657	157,705	170,351
一般廃棄物排出量	ｋｇ	238	238	238
水使用量	㎥	397	397	397
収集運搬運搬量	t	5,450	6,490	6,440

※ 2021度電気事業者別二酸化炭素実排出係数：関西電力株式会社　0.311kg-CO2/kWh

※ガソリン：二酸化炭素排出係数　2.32kg-CO2/L　軽油：二酸化炭素排出係数　2.58kg-CO2/L

※水使用量は、コロナの影響もあり手洗い等により増加が想定できるので維持項目とした。

【 環境経営目標･実績】　　＊削減率：（実績÷基準値）×100%

環境経営目標	単位	基準年度 2018	2024年度		2025年度	2026年度	2027年度
		(基準値)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
収集運搬量	t	5,400	ー	6,440	ー	ー	ー
電力使用量（ＣＯ2排出量）	kWh	16,099	15,133	15,000	14,972	14,811	14,650
	kg-CO2	8,549	8,036	4,665	7,950	7,865	7,779
電力使用量の削減（kWh）	基準年度比	削減率	94%	55%	93%	92%	91%
ガソリン使用量（ＣＯ2排出量）	L	688	660	6,984	654	647	640
	kg-CO2	1,596	1,532	16,203	1,516	1,500	1,484
ガソリン使用量の削減（L）	基準年度比	削減率	96%	1015%	95%	94%	93%
軽油使用量（ＣＯ2排出量）	L/ｔ	8.75	8.66	9.00	8.49	8.40	8.31
	kg-CO2	22.58	22.34	23.21	21.90	21.67	21.45
軽油使用量の削減（L）	基準年度比	削減率	98%	103%	97%	96%	95%
水使用量の削減	㎥	484	455	341	450	445	440
	基準年度比	削減率	94%	70%	93%	92%	91%
一般廃棄物	kg	300	282	240	279	276	276
	基準年度比	削減率	94%	80%	93%	92%	92%
収集運搬における環境配慮	項目	5	5	5	5	5	5
	基準年度比	実施率	100%	100%	100%	100%	100%

＊自社排出の産業廃棄物はなし、化学物質は使用なし 。

□ 環境経営計画の取組内容とその評価、次年度の取組内容

達成率：削減目標＝（目標÷実績）×100％

取組内容の達成状況：〇できた（100％）△（50％～100％未満）×全くできなかった（0％）

取組内容	達成状況	継続／変更	評価と次年度の取り組み内容
電力使用量の二酸化炭素排出量の削減	達成率	101%	（目標達成） 全従業員が協力して、こまめな節電により削減することが出来た。 （次年度） ①、②、③を継続実施すること。
①空調の適正化（冷房28℃・暖房20℃）	〇	継続	
②不要照明の消灯	〇	継続	
③クールビズ、ウォームビズの実施	〇	継続	
軽油使用量の二酸化炭素排出量の削減	達成率	96%	（目標未達成） 運転時①、②、③を実施しているが、焼却場の遠方化等により使用量が大幅に増加した。 （次年度） ①、②、③を継続実施すること。
①アイドリングストップ	〇	継続	
②効率的なルートで配送	〇	継続	
③エリア別営業活動の見直し	△	継続	
④デジタコの使用による燃費確認	△	継続	
ガソリン使用量の二酸化炭素排出量の削減	達成率	9%	（目標未達成） 家庭ごみの運搬量増加により使用量が増加したため、目標値を修正して達成を図っていく。 （次年度） ①、②継続実施すること。
①アイドリングストップ	〇	継続	
②営業ルートの効率化	〇	継続	
水使用量の削減	達成率	133%	（目標達成） 洗車時間の効率上昇、ワックス掛け等で水道を使用する時間を削減した。 （次年度） 次年度も引き続き実施していく。
①節水シールの貼り付けとポスター掲示	〇	継続	
②節水弁取り付け	〇	継続	
③自動水栓取り付け	〇	継続	
④トイレに擬音装置取り付け	〇	継続	
一般廃棄物の削減	達成率	118%	（目標達成） ①、②、③を実施し目標を達成した。 （次年度） 次年度も①、②、③引き続き実施していく。
①分別の徹底	〇	継続	
②シュレッダー廃紙のリサイクル化	〇	継続	
③帳票見直しによる印刷物の削減	〇	継続	
収集運搬における環境配慮	達成率	100%	全社員が市民に迷惑をかけない安全作業が出来たと思う。アイドリングストップの励行を周知する。
①積み込み時に騒音を立てない	〇	継続	
②積み忘れをしない	〇	継続	
③汚した場合は清掃を行う	〇	継続	
④休憩時等の停車時はアイドリングストップ	〇	継続	
⑤車両火災対応訓練を実施する	〇	継続	

□ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（届出の実施、測定の実施、基準値の遵守等）	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業（許可の有効期限）	遵守
家電リサイクル法	消費者の責務（使用済特定家庭用機器の引渡義務）（テレビ、エアコン、冷蔵庫）	遵守
自動車リサイクル法	事業者の責務（使用済自動車の引渡義務）	遵守
道路運送車両法	保安基準、点検、整備、検査	遵守
ＮＯｘ-PM法	事業者の責務（規制対象区域の規制）（車検証）大阪府適合車ステッカー制度終了	遵守
フロン排出抑制法	管理者の責務（7.5ｋW未満業務用エアコン）簡易点検（3か月1回）、記録の保管	遵守

※ 環境関連法規制等の遵守状況の確認の結果、環境関連法規制等は遵守している。
なお、関係当局より違反、訴訟などの指摘は、過去３年間ありません。

■外部から環境に関する苦情、要望などありませんでした。
■毎日朝礼,社内掲示板においてを通じて双方向の内部コミュニーケションを実施している。

遵守確認年月日:2024年9月30日
環境管理責任者：西條隆幸

□ 代表者による全体の評価と見直し・指示

（１）全体の評価
電力使用量は、不要電力の消灯、空調温度の適正化等全従業員が協力してこまめな節電により消費量を抑えることができた。ガソリン使用量は、家庭ゴミの運搬量が増加したため、大きく目標未達成となった。
軽油消費量は昨今の異常な猛暑によりコースの見直しがまだ不十分な点や焼却場の遠方化などにより未達成となり、改善していきたい。水使用量も洗車時の節水の意識の向上、洗車後の片づけにほうき等を使った清掃に努めて実施した結果、大幅に削減した。

（２）見直し・指示
電力使用量は、不要電力の消灯、空調温度の適正化を継続実施すること。次年度も引き続き継続していく。
自動車燃料使用量は、ガソリンの目標値見直しを行なうと共に、生産性の向上（コストの削減）につながるので次年度も回収ルートの効率化、営業活動の効率化に積極的取り組むこと。水使用量は、感染症対策の継続で水が増加するが無理のない範囲内で節水に努める。
社会貢献活動（事務所周辺の清掃活動）は、今後も継続実施する。

項目	見直しの必要性	必要に応じて変更指示
環境経営方針	否	必要なし
環境経営目標	有り	ガソリン使用量の見直し
環境経営計画	否	必要なし
実施体制	否	必要なし
その他の要素	否	特になし

2024年10月10日
代表取締役　西條紀子